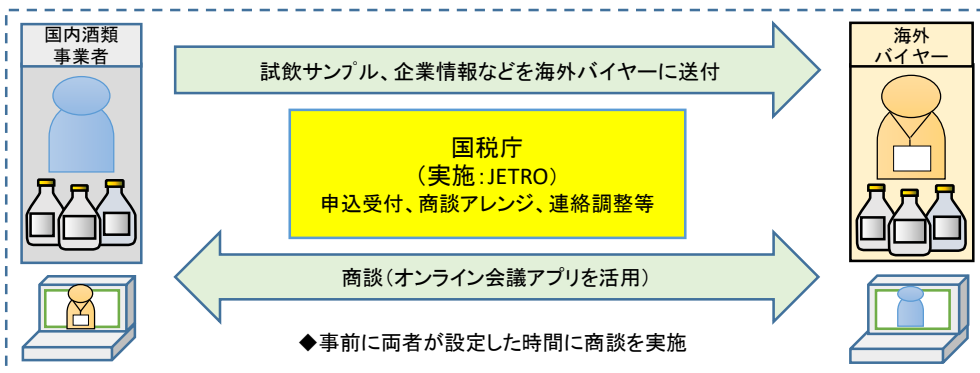


海外販路開拓支援事業 オンライン商談会（令和2年度）

新型コロナウイルス感染症の影響により、海外バイヤーとの対面による商談実施が困難なため、日本にいながらにして海外バイヤーと商談するオンライン商談会を実施。

（主催：国税庁、実施：日本貿易振興機構（JETRO））



（商談イメージ）



11カ国・地域において、海外バイヤー44社、国内酒類事業者377社が参加し、成約件数は181件、成約金額は約2億5千万円（見込み含む）となった。特に、オーストラリア大手小売グループとは、同社が商談を希望した国内酒類事業者12社と商談を行い、1億円超の成約金額（見込み含む）となった。

【オンライン商談実施国】

- ◆ 台湾〔令和2年11月～12月〕
- ◆ 香港〔令和2年11月～令和3年2月〕
- ◆ オーストラリア〔令和2年11月～令和3年3月〕
- ◆ イタリア〔令和3年2月～3月〕
- ◆ スイス〔令和3年2月～3月〕
- ◆ ポーランド〔令和3年2月～3月〕
- ◆ エストニア〔令和3年2月～3月〕
- ◆ カナダ〔令和3年2月～3月〕
- ◆ 中国（北京、上海、大連、成都、西安、河北省）〔令和3年3月〕
- ◆ 米国（アトランタ）〔令和3年3月〕
- ◆ マレーシア〔令和3年3月〕

日本産酒類輸出促進コンソーシアム

日本産酒類輸出促進コンソーシアム

- 2020年7月、国税庁、JETRO、JFOODO、クールジャパン機構、全国卸売酒販組合中央会を運営主体とし、「日本産酒類輸出促進コンソーシアム」を立ち上げ
 - 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、対面式によるセミナー&商談会から、オンラインに切り替えて開催（全13回）。
- （輸出に意欲的に取り組もうとする輸出商社・卸（地域商社等を含む）と酒類製造者・酒造組合等とのマッチング）

① 専門家によるセミナー・個別相談



※全13回で延べ513社が参加

（セミナー）



（専門家による個別相談）



② 商談会の実施



※全13回で延べ126社が参加

（商談会）



（オンライン商談会）

【開催実績】（※第3回以降は、オンラインで実施）

第1回	7月29日	「海外市場と輸出の取組み方」
第2回	8月19日	「海外市場とコロナ後の展望」
第3回	8月26日	「オンライン商談への対応」
第4回	9月30日	「香港の市場動向等」
第5回	10月14日	「台湾の市場動向等」
第6回	10月28日	「米国の市場動向等」
第7回	11月11日	「中国の市場動向等」
第8回	11月25日	「東南アジア等の市場動向等」
第9回	12月9日	「ヨーロッパの市場動向等」
第10回	12月16日	「商流と輸送時の品質管理等」
第11回	1月27日	「新興国への輸出や課題」
第12回	2月10日	「カナダの市場動向等」
第13回	2月24日	「米国へのプロモーション方法等」

「輸出商社の取組事例」
「輸出を行う清酒製造業者の事例①」
「輸出を行う清酒製造業者の事例②」
「GI（地理的表示）」
「クラフトビール」
「焼酎」
「日本ワイン」
「日本酒」
「リキュール・スピリッツ」
「日本酒」
「本格焼酎」
「焼酎・スピリッツ」
「関係機関による輸出支援」